

お知らせ

2月20日(火)
北海道インバウンドフォーラム
「訪日インバウンドの新しい視点」
※詳細は41ページをご覧ください。

1月16日(火)～2月29日(木)
令和5年度建設事業専門研修会
※詳細は42ページをご覧ください。

研究所だより

成人年齢が18歳に引き下げられ、道内では今年4万3千人の「新成人」が誕生しましたが、大部分の市町村では20歳の若者を対象として「お祝いの行事」が行われました。一方、昨年の道内の出生数は2万4千人と推計され、20年近くの間で40%も減少しており、出生率も1.0水準にまで低迷しています。社人研は道内の出生率がコロナ禍前の1.2程度にまで復調すると想定して将来人口を推計していますが、北海道の人口は2020年の523万人から2050年には382万人にまで減少します。減少のペースは地域によって異なります。札幌市近郊は▲10%台の減少にとどまるものの、帯広や胆振、上川では▲30%程度となり、その他の地域は▲40%以上と大きく減少します。生産年齢人口の減少率は更に大きくなりますから、地域産業の衰退や買物難民を顕在化させるなど、高齢者の生活にも困難をもたらします。減少をくい止めるためには、出生率を2.07以上に高める必要があります。これは容易なことではありませんが、地域を消滅させないためには、若者が子どもをもうけ、育てていくことに希望とメリットを実感できる環境を創っていくことが重要です。民間の「人口戦略会議」は、日本社会の縮小に危機感を示し、雇用慣行の改革や若者の所得向上等に抜本的に取り組み、「人口8千万人国家」を目指すべきと提言しました。北海道でも、子どもの数など厳しい状況を直視しながら、全ての年代の住民が目標を共有して、一人でも多くの若者が地域に定住していくことができるよう支援に取り組んでいく必要があります。(黒崎)

3月10日(日)
知里幸恵とアイヌ神謡集

14:00～16:00 北大学術交流会館講堂(札幌市北区北8条西5丁目)
知里幸恵はアイヌ文化の神髄ともいえるアイヌの神々の物語、ユーカラをローマ字に起こし、初めて日本語に翻訳した「アイヌ神謡集」の著者です。本講演では、アイヌ文化およびアイヌ語の専門家としては最高峰の一人である藤村久和氏が知里幸恵やその周辺の人々についてのお話やアイヌ神謡集の一部についての解説をします。

- 入場無料 直接会場にお越しください。
- 申し込み 不要

主催/一般社団法人北海道開発技術センター
問い合わせ/一般社団法人北海道開発技術センター地域政策研究所
TEL 011-738-3364 担当:佐賀 (saga@decnet.or.jp)

国営滝野すすらん丘陵公園

2月3日(土)、4日(日)
滝野スノーフェスティバル

雪面での巨大エア―遊具を使った様々なスポーツに挑戦しよう!

- 参加費 無料(一部有料、入園料・駐車料金は別途)
- 場所 つどいの森
- 定員 一部あり
- 時間 10:00～15:00

※イベント詳細は公園HPをご覧ください。

2月25日(日)
たきの森フェス～2024Winter～

滝野の森での冬のおまつりイベント!雪あそびを楽しみながら森を歩きまわってミッションをクリアする「たいけん!ノモリ調査団4」森の木の実の妖精タキナッツたちと「ノモリ」を調査しに行こう!

- 参加費 無料(入園料・駐車料金は別途)
- 場所 滝野の森ゾーン東エリア 森の交流館
- 定員 なし(当日現地受付)
- 時間 10:00～15:00(14:30受付終了)

※詳細は当公園ホームページ(URL:<http://www.takinopark.com/>)をご覧ください。滝野公園案内所(011-592-3333)までお問い合わせください。



●「開発こうほう」へご意見・ご感想をお寄せください。

(一財)北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでもご覧いただけます。

●(一財)北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第726号 令和6年1月31日発行

発行 (一財)北海道開発協会

印刷 (株)須田製版 不許複製

<https://www.hkk.or.jp/>